

12月手賀沼定例探鳥会

日時 12月10日(日) 9:00~12:00

晴れ 無風 15℃

この時期としては暖かな絶好の探鳥日となり、今年最後の定例探鳥会ということもあり総勢35名が参加しました。うち6名が初参加です。

手賀沼には珍しいトモエガモ、ヨシガモが入っているため、それを探するためお立ち台での時間を少し増やし、その途中はやや速足での探鳥会となりました。いつも鉄塔の上で迎えてくれるハヤブサはよそに出かけて留守でした。葦原ではオオジュリンとホオジロが並んで採餌していてその違いがはっきりと分かります。期待したお立ち台では水鳥の数が数日前に比べ激減しています。それでも数少ない水鳥の中に、ミコアイサ、ヨシガモを多くの人が観察できたのは収穫です。残念ながらトモエガモは見つからず、来月以降に期待することになりました。結局参加者数を大きく上回る44種の鳥を観察でき、この時期としてはまあまあの探鳥会になりました。

<認めた鳥>キジ、コブハクチョウ、オカヨシガモ、ヨシガモ、ヒドリガモ、マガモ、カルガモ、オナガガモ、コガモ、ホシハジロ、ミコアイサ、カイツブリ、カンムリカイツブリ、ハジロカイツブリ、キジバト、カワウ、アオサギ、ダイサギ、コサギ、バン、オオバン、ユリカモメ、セグロカモメ、ミサゴ、トビ、ノスリ、チョウゲンボウ、モズ、ハシボソガラス、ハシブトガラス、シジュウカラ、ヒヨドリ、ウグイス、メジロ、ムクドリ、ツグミ、ジョウビタキ、スズメ、ハクセキレイ、タヒバリ、カワラヒワ、ホオジロ、カシラダカ、アオジ、オオジュリン 計44種 番外：カワラバト

<参加者> 計35名 (報告) 小澤淳宏